

環境委員会

I. 環境委員会メンバー

委員長 廣瀬 孝(南米新日鐵)
副委員長 井上 英祐(メタルワン)
副委員長 飯田 将基(ブラジル三井住友銀行)
副委員長 座間 創(BASE)
副委員長 平沼 州 (南米新日鐵)

II. 活動方針

- ・ 地球温暖化対策や循環型経済社会の構築を念頭に、日本・ブラジル双方における持続可能な発展への貢献を企図。
- ・ 企業の存続と活動に必要十分要件となりつつある環境問題への主体的な取組を涵養・勧奨することで商工会議所メンバー企業各々の企業価値の向上に貢献。
- ・ 商工会議所の機能・ネットワークを最大活用しつつ、地球環境問題をテーマに日伯の一層の関係強化を図るとともに、CSR(企業の社会的責任)の見地から外部に対する効果的な情報発信を図る。

III. 活動計画

昨年の活動計画を踏襲することを基本としたうえで、

1. 商工会議所メンバー内の更なる意識の向上に質する勉強会の定期開催(年複数回を目処)することに加え、商工会議所環境委員会ホームページを通じた地球環境情報の隨時掲載、情報発信。
2. CDM(Clean Development Mechanism/クリーン開発メカニズム)プロジェクト、エタノール、バイオディーゼルなどのプロジェクトサイトを訪問する現地視察ツアーの実施(年一回)。

IV. 活動報告

1月27日)永島隆治リオ領事が『リオ+20』の準備状況報告で訪問。出席者は、永島領事、廣瀬環境委員会委員長、出見副委員長、平田事務局長、他関係者。

2月10日)今年1回目の環境委員会(廣瀬委員長)。本年の委員会活動内容、見学やセミナーの開催時期、訪問先の選定やスケジュール等について意見交換。(参加者5人)

5月7日)環境セミナーの打合せで環境委員会を開催。財団法人リモートセンシング技術センター(RESTEC)利用推進部の小野誠総括研究員で、「アマゾン 森林保全・違法伐採防止のための ALOS 衛生画像の利用プロジェクト」総括・リモートセンシング分野専門家が講演を行う。(参加者8人)

5月23日)『リオ+20』の準備状況報告会議/シグマックス・コンサルタント社代表の堤寿彦氏と堤早苗氏、株式会社電通プロモーション事業局後藤玲子チーフプランナー、同グループの電通テック イベント・スペースセンターの青木峻氏/平沼州環境委員会副委員長(南米新日鐵)と平田藤義事務局長。(参加者6人)

5月23日)環境委員会会議。会議所大会議室で開催される講演会「アマゾン森林保全・違法伐採防止の為の ALOS 衛星画像の利用プロジェクト」についての打ち合わせ

6月1日)「アマゾン森林保全・違法伐採防止の為の ALOS 衛星画像の利用プロジェクト」を開催(参加者26人)

以上

カーボンクレジット関連情報コーナー

 [ブラジル三井住友銀行の内田肇氏がシッコ・メンデス社会環境章受章](#)(2010年9月3日 邦字新聞記事)

 [三井住友銀行は環境ビジネス貢献で南大河州議会/カシアス市議会から表彰](#)(2008年10月21日)

 [排出権取引などでブラジルの発展に寄与で奥正之三井住友銀行頭取 に“100周年記念叙勲”](#)(8年6月18日)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年6月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年5月号](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年4月号](#)

 [BSMB 銀行 HP 立上\(邦字新聞記事\)](#)

 [コロンビアでカーボンクレジット取引\(日刊工記事\)](#)



[BSMB 銀行サイト](#)

 [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年3月号](#)

 [100万トンのカーボンクレジット取引\(ガゼッタ紙に掲載\)](#)

バックナンバー

[2011年 環境委員会](#)

[2010年 環境委員会](#)

[2009年 環境委員会](#)

[2008年 環境委員会](#)

[2007年 環境委員会](#)